



学校だより 穂 立

平成30年1月16日
新発田市立豊浦中学校
第10号



2018年、今年は戌年

2018年は戌（いぬ）年。
正確には戌戌（つちのえいぬ）です。

「戌」という漢字は、本来は「滅」（めつ：「ほろぶ」の意味）で、草木が枯れる状態を表しているとされています。「戌」は単に滅びや朽ちるという意味ではなく、「新しい命を守る」という意味があるそうなので、命をバトンタッチする縁起の良い年といえることができます。そして、十二支を動物に当てはめる際に、音が似ている「犬」が選ばれました。ですから、「戌」と「犬」は全く関係のない漢字なのです。



さて、犬は犬派か猫派かと話題になるほど、人間にとって大変身近なペットです。犬を飼っている方も多いと思います。ちなみに、私（石坂）は戌年にもかかわらず、小さいときに巨大な犬に追いかけられたことがあるため、苦手な動物の一つです（最近はそうでもなくなりましたが）。

また、犬は一度にたくさんの赤ちゃんを産み、お産も軽いとされることから、「戌の日」は安産祈願の吉日となっています。

それでは、毎年恒例のイヌに関する雑学をいくつか紹介しましょう。

○家畜化された時代は？

今から約1万5000年前の石器時代だと言われています。当時は犬というより狼で、人間が狼を飼い慣らしたようです。その頃の遺跡には狼のお墓も残っているそうです。

○味覚

犬の嗅覚は人間の100万倍とも言われていますが、それに比べ、味覚は大変貧弱です。人間の味覚の1/5位で、特に「塩味」に対する感覚はほとんどありません。

○心臓の大きさ

人間の場合、握りこぶしがほぼ、その人の心臓の大きさです。一方、犬の場合は、体の大きさに関係なく、心臓の大きさはほぼ同じです。大きな犬の寿命が小さな犬の寿命に比べ、短いのはこの事が関係しています。大きな犬も、小さな犬もほぼ同じ大きさの心臓だなんて、不思議ですね。

○世界一高価な犬

「チベタン・マスティフ」という種類の犬で、最高で3億7320万円の値がついたこともあります。

○「犬の日」はいつ？

ペットフード協会が11月1日を犬の日として設定しました。理由は説明しなくても分かりますね。1月1日でない理由は分かりませんでした。

○イタリアのトリノでは

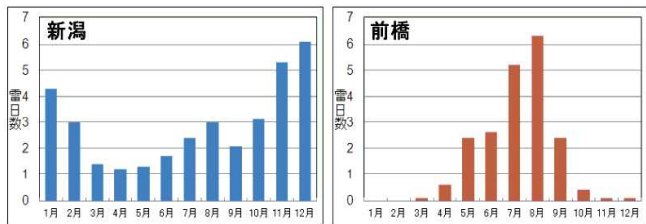
室内犬以外の犬を飼っている場合、1日3回以上散歩させないと、約500ユーロ（約65,000円）の罰金を科されるそうです。しかも、自転車ではなく、徒歩で散歩させないとダメだそうです。ところで、誰が数えるんでしょうね。

まだまだ、色々あります。
是非ともお子さんと一緒に調べてみてはいかがでしょうか。



季節の話題 冬の雷

しかし、世界的にみると、冬に雷が鳴るのは極めて珍しい現象で、日本の日本海側とノルウェーの大西洋沿岸、アメリカの五大湖から東海岸に限られています。



新潟と前橋の月別雷日数 新潟地方気象台HPより

冬の季節風

冬

夏

- 夏の雷に比べ、エネルギーが大きく100倍以上になることもある。そのため、落雷による被害が大きくなる。
- 昼夜を問わず発生する。
- 雷雲の高さが低い。
- 一発雷（一回で終わる雷）が存在する。

突然起こる事が多い冬の雷ですが、身を守る方法は夏の雷と同じです。外にいる場合は、近くの建物や車の中に避難したり、外出を控えるなどしましょう。

インフルエンザ豆知識

今年もインフルエンザの流行が始まりましたので、インフルエンザに関する豆知識を二つほどまとめてみました。

＜インフルエンザの予防方法＞

何といっても、「手洗い」が一番です。ドアや手すりなど、知らないうちにウイルスが手につきます。そして、その手で目や鼻を触ったり、物を食べたりすることで、ウイルスが体内に入る恐れがあります。この季節は特に頻繁にしっ

かりと手を洗うようにしましょう。

その他にも、「うがい」「マスク」「加湿」などがあります。

＜A型、B型の違いは？＞

インフルエンザというと、「急に高い熱が出て、節々が痛くなる」と思いますが、これは「A型」の特長です。A型は人だけでなく、鳥や豚もかかり、変異しやすいのが特長です。それに対し、B型は人しか感染せず、高熱も出にくく症状も軽いため、ただの風邪だと思いそのままにしてしまう危険性があります。風邪かなと思って受診することをお勧めします。

紙面の都合で詳しく紹介できませんが、そのほかにもC型もありますので、是非とも親子で一緒にネット等で調べてみてはいかがでしょうか？

登校時の送迎に関するお願い

先週の雪で積雪が増え、玄関前の駐車場が狭くなりました。登下校する生徒が車のすぐ横を通る姿も毎年見かけます。幸い、これまで駐車場内の事故は起こっていませんが、凍結によるスリップや転倒も予想されます。

つきましては、登下校時の送迎は原則として下図のようにお願いします。特に、登校時、後続車がある場合は、できるだけ生徒玄関に近い場所で降車を行うようにしてください。また、図の斜線の区画はバスの停車場所となりますので、下校時間帯の駐車は避けてください。安全確保のため、御協力をお願いします。

